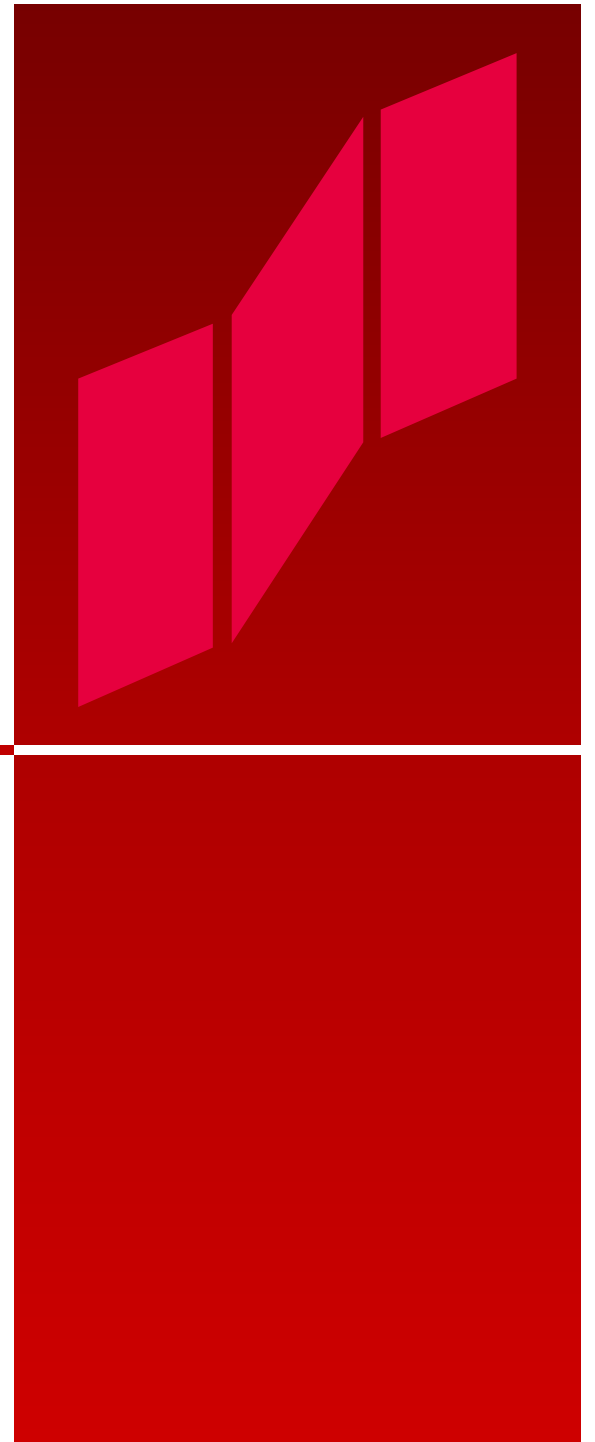


# 2015年3月期 第3四半期決算説明資料

SMBC日興証券株式会社

2015年1月26日



		[ 参考資料 ]	
2015年3月期 第3四半期決算サマリー	2	四半期損益推移 (連結)	16
純営業収益・商品販売の状況	3	四半期損益推移 (SMBC日興証券)	17
業績の四半期推移	4	営業指標-1	18
株式委託手数料	5	営業指標-2	19
投信募集・代行手数料等	6	営業指標-3	20
トレーディング損益	7		
引受関連手数料 (株式・債券)	8		
M&A	9		
三井住友銀行との連携について	10		
販売費・一般管理費	11		
連結貸借対照表・自己資本規制比率の状況	12		
預り資産残高・資産導入額	13		
トピックス	14		

本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的として、2015年1月26日現在のデータに基づいて作成しております。また、本資料には資料作成時点の当社の見解を記載しており、当社は、その正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。

※ 連結決算を開示しております。特段の記載のないものは連結の業績を記載しております。

# 2015年3月期 第3四半期決算サマリー

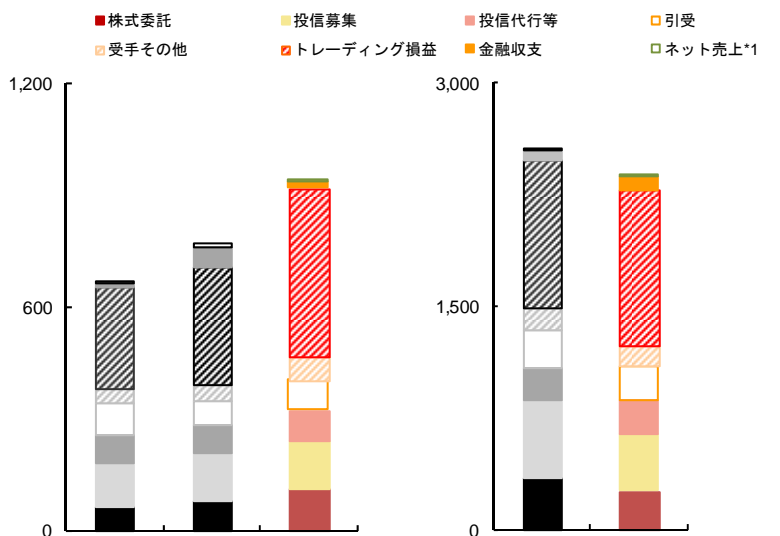
2015年3月期	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 純営業収益2,395億円(前年同期比-7%) 経常利益697億円(同-19%) 当期純利益460億円(同-15%)</li> <li>■ 商品販売額合計は6.7兆円(同-4%) 投信販売額2.1兆円(同-14%)、外債販売額2.3兆円(同-1%)、国内債販売額2.0兆円(同+5%) 株式委託売買代金15.1兆円(同+1%)</li> <li>■ 引受手数料は231億円(同-6%)と引き続き堅調 2014年4-12月リーグテーブルは、グローバル株式・ブックランナー2位(*1)、円債総合・主幹事5位(*2)、M&amp;A公表案件取引金額ベース10位、案件ベース3位(*3)</li> <li>■ 販売費・一般管理費は1,713億円(同-0%)</li> <li>■ 2014年12月末の総資産9.5兆円、純資産6,453億円、自己資本規制比率(SMBC日興証券単体)は439%と安定した財務基盤を維持</li> </ul>
2015年3月期 第3四半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 純営業収益942億円(前四半期比+21%) 経常利益331億円(同+51%) 当期純利益 220億円(同+55%)</li> <li>■ 商品販売額合計は2兆2,525億円(同+3%)と増加 投信販売額7,495億円(同+6%)、外債販売額8,020億円(同+6%)、国内債販売額5,909億円(同-9%) 株式委託売買代金6.2兆円(同+35%)</li> </ul>

経営成績 (単位: 億円)	15/3期		前四半期比 増減率	14/3期 3Q累計	15/3期 3Q累計	前年同期比 増減率
	2Q	3Q				
営業収益	826	1,010	+22%	2,766	2,575	-7%
純営業収益	776	942	+21%	2,572	2,395	-7%
販売費・一般管理費	562	612	+9%	1,717	1,713	-0%
経常利益	219	331	+51%	864	697	-19%
税金等調整前当期純利益	218	330	+51%	860	693	-19%
当期純利益	141	220	+55%	544	460	-15%
財政状態	2014年 3月末	2014年 12月末	前期末比 増減額	2013年 12月末	2014年 12月末	前年同期末比 増減額
総資産	7.2兆円	9.5兆円	+2.3兆円	7.5兆円	9.5兆円	+1.9兆円
純資産	5,893億円	6,453億円	+559億円	5,819億円	6,453億円	+633億円

# 純営業収益・商品販売の状況

- ◇ 第3四半期の純営業収益は942億円(前四半期比+21%)、商品販売額合計は2兆2,525億円(同+3%)  
株式委託手数料は114億円(同+39%)と伸長し、お客様のニーズやマーケットの変化に適切に対応し、トレーディング損益は453億円(同+43%)と大幅に増加
- ◇ 通期の純営業収益は2,395億円(前年同期比-7%)、商品販売額合計は6兆7,333億円(同-4%)  
投信販売額は2兆602億円(同-14%)と減少したが、外債販売額は2兆3,193億円(同-1%)、国内債販売額は2兆393億円(同+5%)と高い水準を維持

純営業収益 推移(億円)

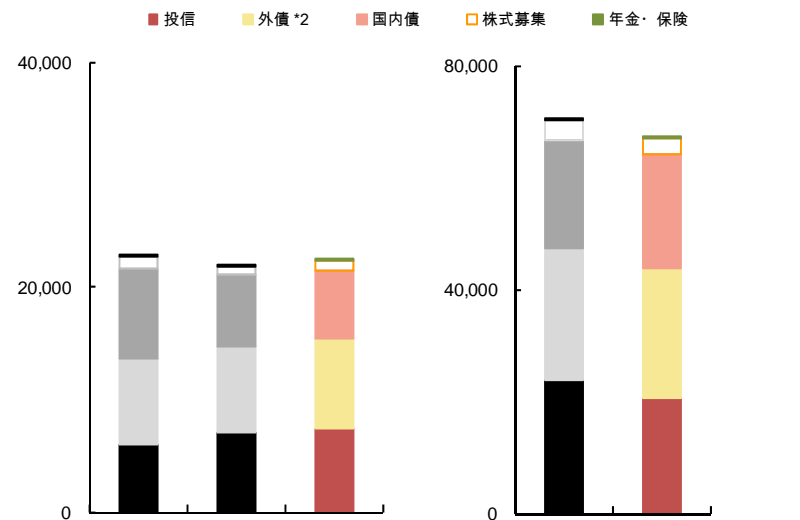


	15/3期 1Q	2Q	3Q	前四半期比	14/3期 3Q累計	15/3期 3Q累計	前年同期比
株式委託	65	82	114	+39%	355	261	-26%
投信募集	121	126	130	+3%	521	378	-27%
投信代行等	74	76	80	+5%	220	231	+5%
引受	86	66	79	+19%	247	231	-6%
受手その他	35	43	62	+42%	146	141	-3%
トレーディング損益	274	316	453	+43%	1,004	1,045	+4%
金融収支	12	56	14	-74%	60	83	+39%
ネット売上*1	6	7	7	-1%	17	22	+29%
合計	676	776	942	+21%	2,572	2,395	-7%

(\*1)売上高-売上原価

商品販売額 推移(億円)

【SMBC日興証券単体】

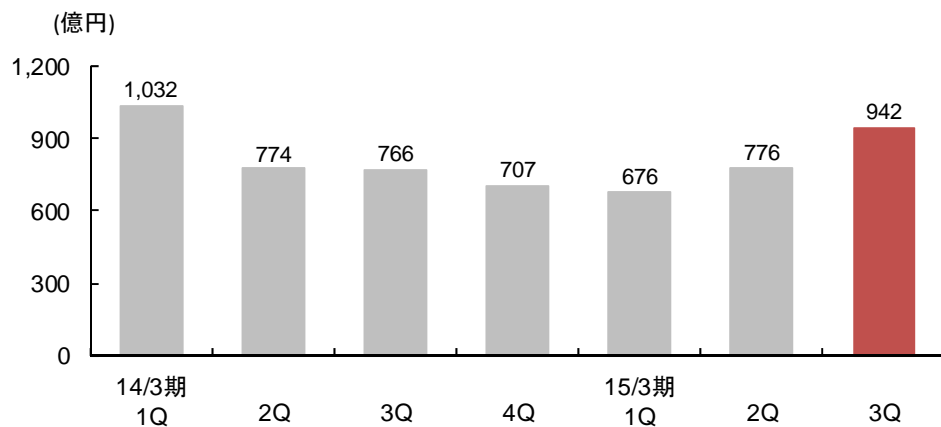


	15/3期 1Q	2Q	3Q	前四半期比	14/3期 3Q累計	15/3期 3Q累計	前年同期比
投信	6,055	7,053	7,495	+6%	23,936	20,602	-14%
外債 *2	7,583	7,589	8,020	+6%	23,462	23,193	-1%
国内債	7,989	6,495	5,909	-9%	19,414	20,393	+5%
株式募集 (うち個人向け国債)	(1,028)	(922)	(765)	(-17%)	(3,192)	(2,715)	(-15%)
年金・保険	1,179	701	947	+35%	3,581	2,828	-21%
合計	22,848	21,961	22,525	+3%	70,455	67,333	-4%

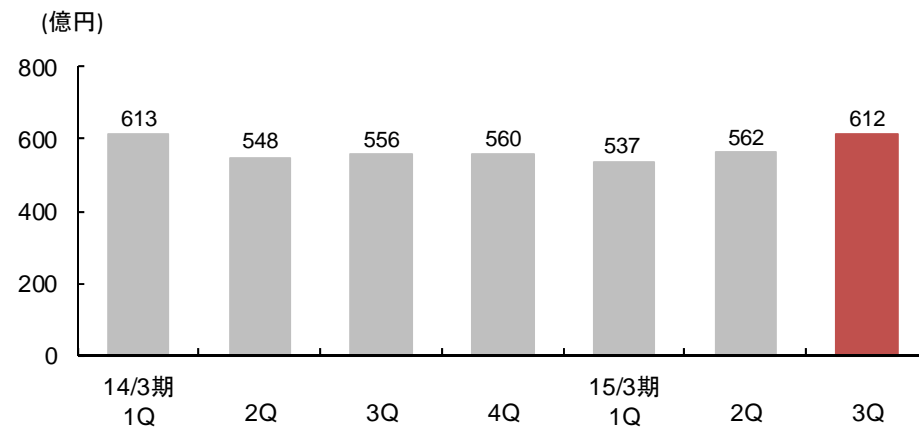
(\*2)外債販売は、既発債の販売も含む。円建外債は、外債に含む

# 業績の四半期推移

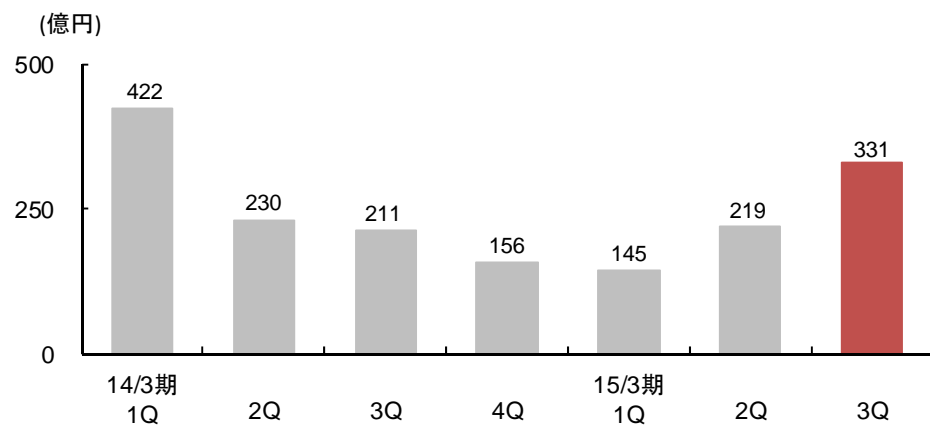
## 純営業収益



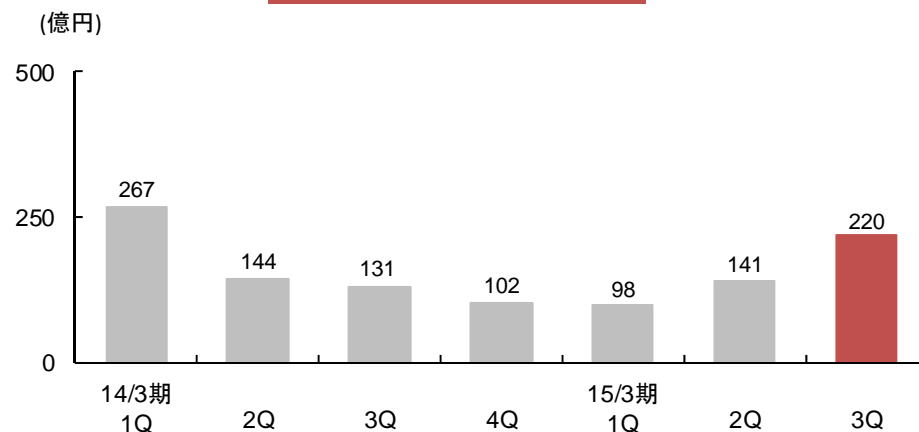
## 販売費・一般管理費



## 経常利益



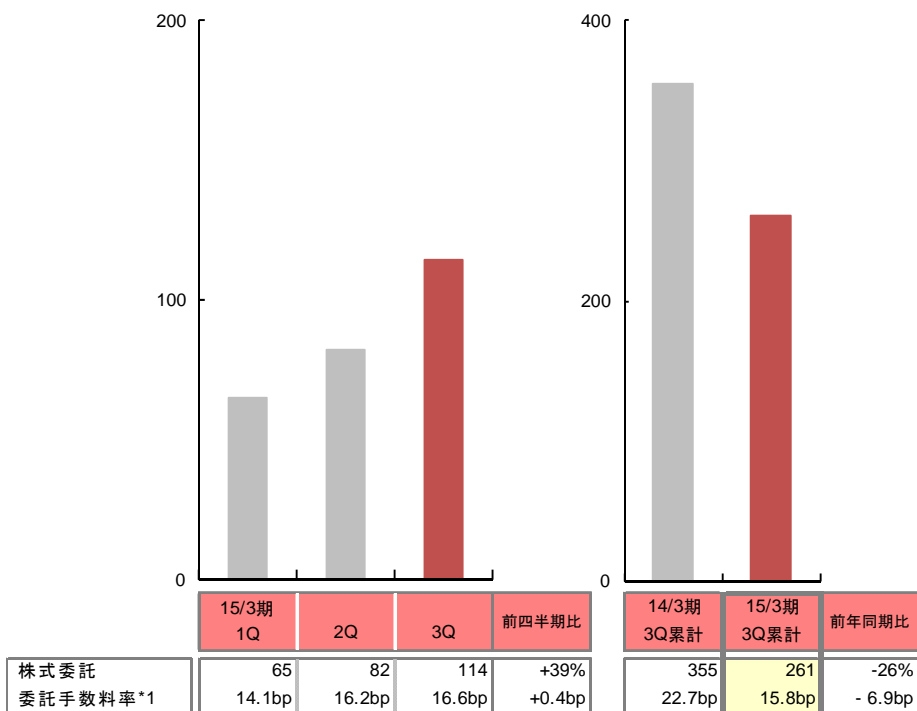
## 当期純利益



# 株式委託手数料

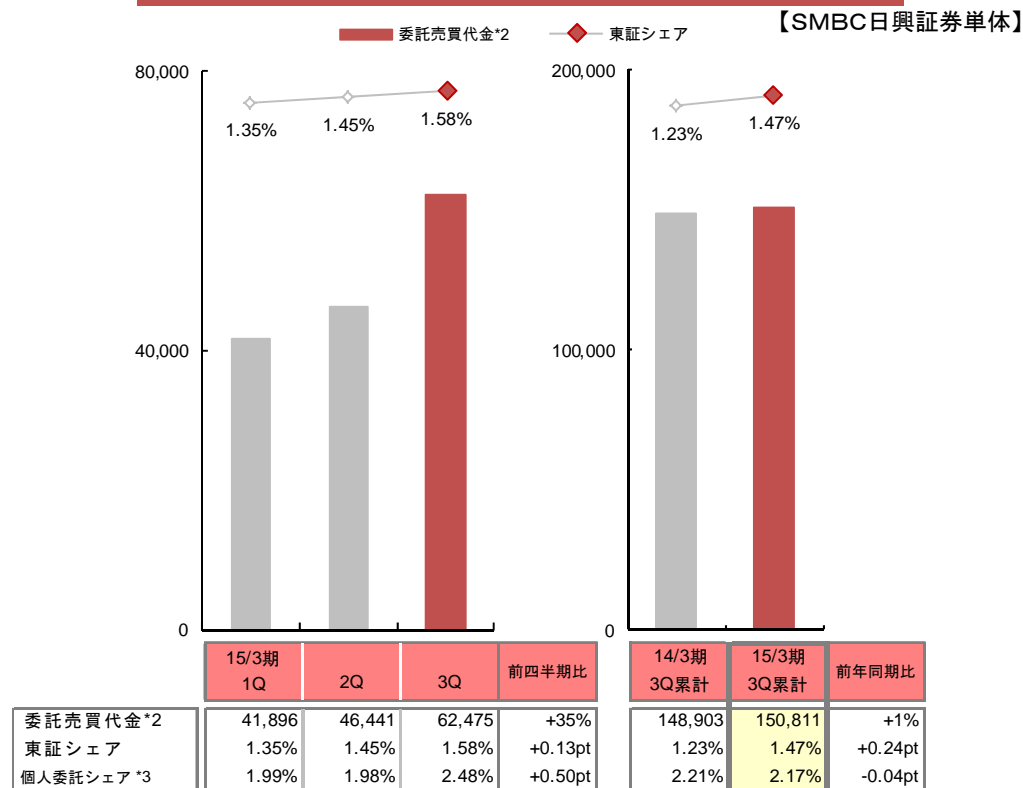
- ◇ 株式相場の活況に伴い、第3四半期の株式委託売買代金は6.2兆円(前四半期比+35%)となり、株式委託手数料も114億円(同+39%)と増加
- ◇ 通期の株式委託手数料は261億円(前年同期比-26%)と減少。一方、株式委託売買代金は15.1兆円(同+1%)と同水準を維持し、東証シェアも1.47%(同+0.24pt)と引き続き上昇

株式委託手数料 推移(億円)



(\*1) 調整後株式委託手数料÷株式委託売買代金(集計対象:現物及び信用取引)

株式委託売買代金・東証シェア 推移(億円、%)



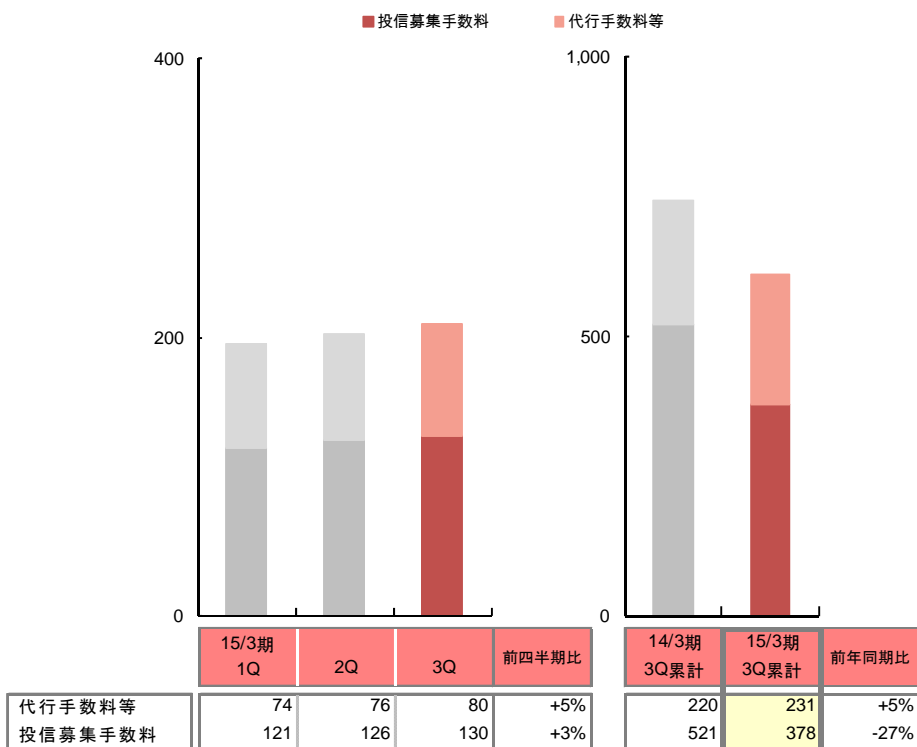
(\*2) 集計対象は全市場

(\*3) 集計対象は東証・名証の一部・二部等

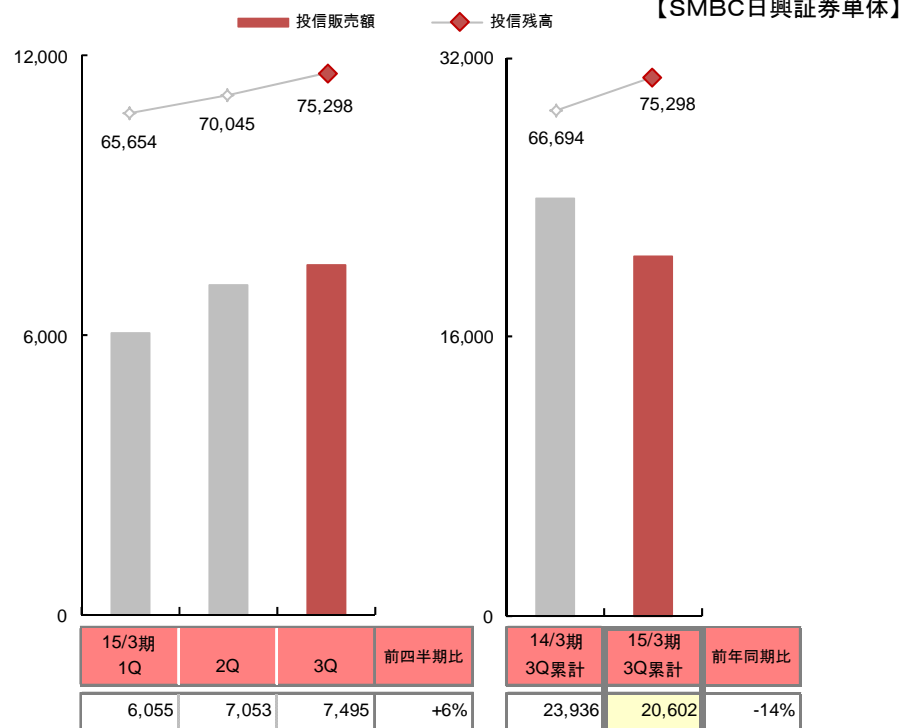
# 投信募集・代行手数料等

- ◇ 第3四半期の投信販売額は7,495億円(前四半期比+6%)、投信募集手数料は130億円(同+3%)と増加  
円安の進行や米国株式市場の上昇期待から、米国市場を投資対象とした投信を中心に販売額が増加
- ◇ 通期の投信販売額は、2兆602億円(前年同期比-14%)、投信募集手数料は378億円(同-27%)と減少  
通期では、REIT市場を投資対象とした投信やバランス型の投信を中心に販売

投信募集手数料/代行手数料等 推移(億円)



投信販売額/投信残高 推移(億円)

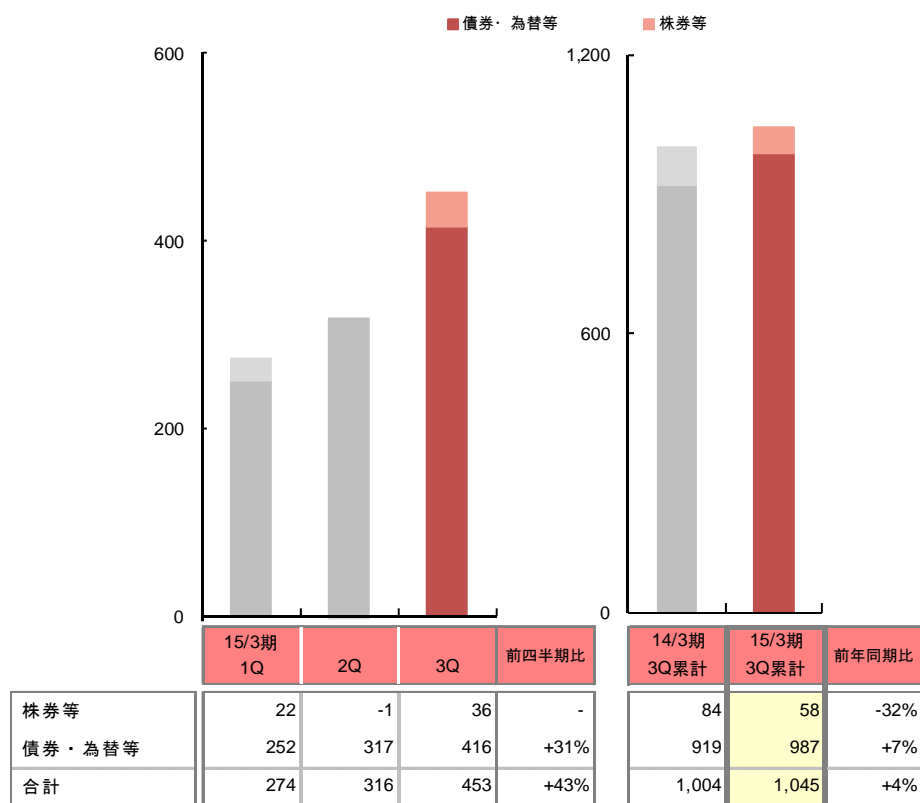


【SMBC日興証券単体】

# トレーディング損益

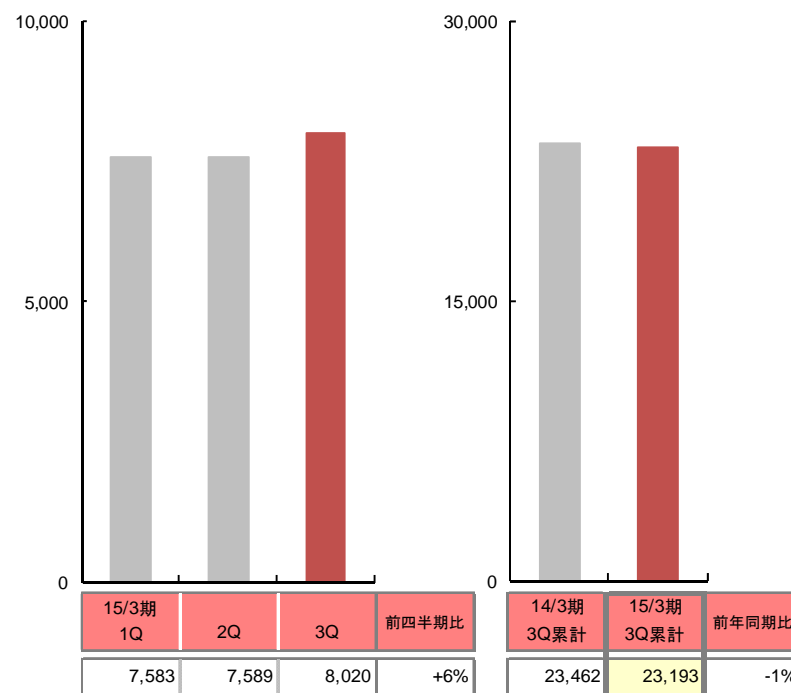
- ◇ 株高、円安、内外金利の低下等を受け、顧客フローが増加。ポジションマネジメントも奏功し、第3四半期のトレーディング損益は四半期ベースで過去最高の453億円(前四半期比+43%)に増加
- ◇ 通期のトレーディング損益は1,045億円(前年同期比+4%)と増加。外債販売額も2兆3,193億円(同-1%)と引き続き高い水準

トレーディング損益 推移(億円)



外債販売額 推移(億円)

【SMBC日興証券単体】

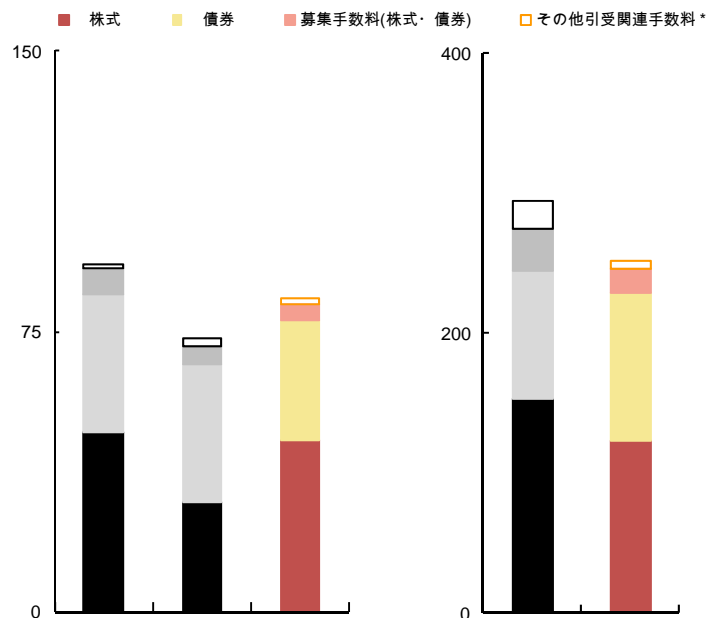




# 引受関連手数料 (株式・債券)

- ◇ 第3四半期の引受手数料は79億円(前四半期比+19%)と増加
- ◇ 2014年度4-12月 グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナーは2位(シェア17.2%)、円債総合-主幹事は5位(シェア15.5%)

## 引受関連手数料(株式・債券) 推移(億円)



	15/3期 1Q	2Q	3Q	前四半期比	14/3期 3Q累計	15/3期 3Q累計	前年同期比
引受手数料	86	66	79	+19%	247	231	-6%
株式	48	29	46	+58%	153	123	-19%
債券	37	37	32	-13%	92	106	+15%
募集手数料(株式・債券)	7	5	4	-25%	29	17	-40%
その他引受関連手数料*	1	2	2	-15%	21	6	-70%

(\*) 流動化アレンジメントにかかわる収益を含む

## グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナー 2014年度

順位	ブックランナー	引受金額 (億円)	シェア (%)
1	野村	10,360	36.2%
2	SMBC日興	4,911	17.2%
3	大和	4,282	15.0%
4	みずほ	3,023	10.6%
5	三菱UFJモルガン・スタンレー	2,214	7.7%

出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成  
(海外拠点を含む)

## 円債総合-主幹事 2014年度

【SMBC日興証券単体】			
順位	主幹事	引受金額 (億円)	シェア (%)
1	みずほ	26,396	20.1%
2	野村	25,042	19.1%
3	三菱UFJモルガン・スタンレー	23,668	18.0%
4	大和	21,504	16.4%
5	SMBC日興	20,335	15.5%

出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成  
(事業債、財投機関債、地方債[主幹事方式]、サムライ債)

◇ 2014年度4-12月M&Aリーグテーブルは51件を獲得し、取引金額ベースで10位(占有率6.3%)、案件ベースで3位(同2.5%)

### ファイナンシャル・アドバイザー 取引金額ベース 2014年度

順位	アドバイザー	取引金額 (億円)	占有率 (%)
1	ゴールドマン・サックス	18,828	22.9%
2	野村證券	17,608	21.4%
3	三菱UFJモルガン・スタンレー	15,636	19.0%
4	シティ	7,857	9.5%
10	SMBC日興証券	5,203	6.3%

### ファイナンシャル・アドバイザー 案件ベース 2014年度

順位	アドバイザー	案件数	占有率 (%)
1	野村證券	78	3.8%
2	みずほ証券	76	3.7%
3	SMBC日興証券	51	2.5%
4	大和証券	48	2.3%
4	デロイトトーマツFA	48	2.3%

### 主なM&Aの公表案件 2014年度

#### マクニカ / 富士エレクトロニクス

マクニカと富士エレクトロニクスは、共同株式移転方式により経営統合を合意  
(当社はマクニカのアドバイザー)

#### イヌイ倉庫 / 乾汽船

乾汽船とイヌイ倉庫は、イヌイ倉庫を存続会社、乾汽船を消滅会社とする経営統合(合併)を決定、合併契約を締結  
(当社は乾汽船のアドバイザー)

#### 横浜銀行 / 東日本銀行

東日本銀行と横浜銀行は、共同株式移転方式により銀行持株会社を設立することによる経営統合を基本合意  
(当社は東日本銀行のアドバイザー)

#### テンプスタッフ (テンプホールディングス)

**パナソニック エクセルスタッフ (パナソニック)**  
パナソニックは、保有するパナソニックエクセルスタッフ株式の66.61%をテンプスタッフへ譲渡  
(当社はパナソニックのアドバイザー)

#### Bourns, Inc. / 小松ライト製作所 (Try Hard Investments)

Try Hard Investmentsは、その運用ファンドが保有する小松ライト製作所全普通株式を、米国のBourns, Inc.へ譲渡  
(当社はTry Hard Investmentsのアドバイザー)

#### 伊藤園 / DISTANT LANDS TRADING CO.

伊藤園の子会社であるITO EN(North America)INC.は、DISTANT LANDS TRADING CO.の全株式を取得し、完全子会社化  
(当社は伊藤園のアドバイザー)

#### LIXILグループ / GROHE Group S.à r.l. (Cai GmbH)

LIXILグループの子会社であるLIXILは、GROHE Group S.à r.l. 株式12.5%をCai GmbHより取得、及びGROHE Group S.à r.l.とJoyou AGの連結子会社化を決定  
(当社はLIXILグループのアドバイザー)

#### Solar Japan Holdings (スターボックス・コーポレーション) / スターボックス コーヒー ジャパン

スターボックス・コーポレーション(米国)は、Solar Japan Holdings 合同会社を通じて、スターボックス コーヒー ジャパンに対する二段階公開買付けの実施を決定  
(当社はSolar Japan Holdingsのアドバイザー及び公開買付代理人)

# 三井住友銀行との連携について

【SMBC日興証券単体】

- ◇ 三井住友銀行との銀証リテール一体化戦略である個人のお客様紹介を全店展開し、一体的な資産運用サービスを提供
- ◇ 個人のお客様の口座数、法人のお客様の紹介件数はともに拡大しており、銀証連携は引き続き順調に進展

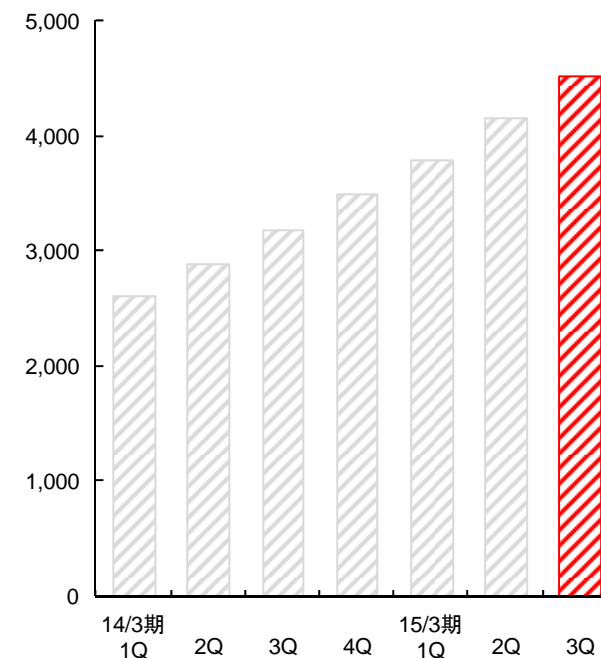
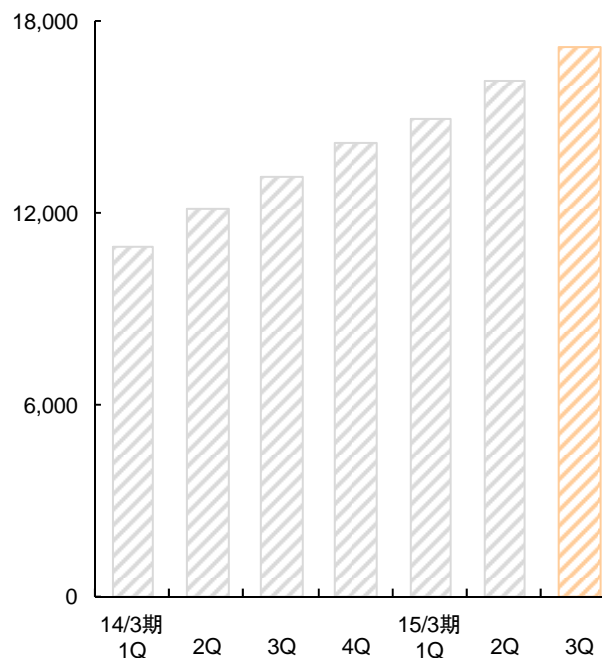
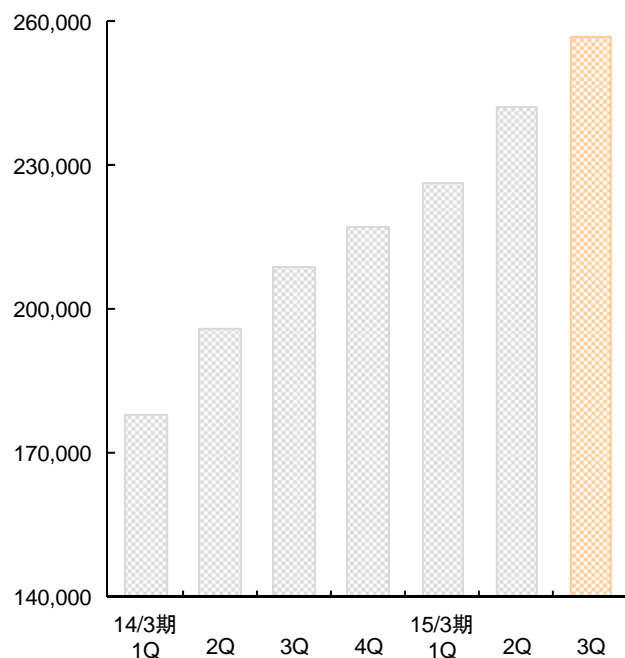
## 運用業務 (お客様紹介業務・金融商品仲介業務<sup>(\*1)</sup>)

## 投資銀行業務 (お客様紹介業務)

個人のお客様 (口座数) <sup>(\*2)</sup>

法人のお客様 (累積件数) <sup>(\*3)</sup>

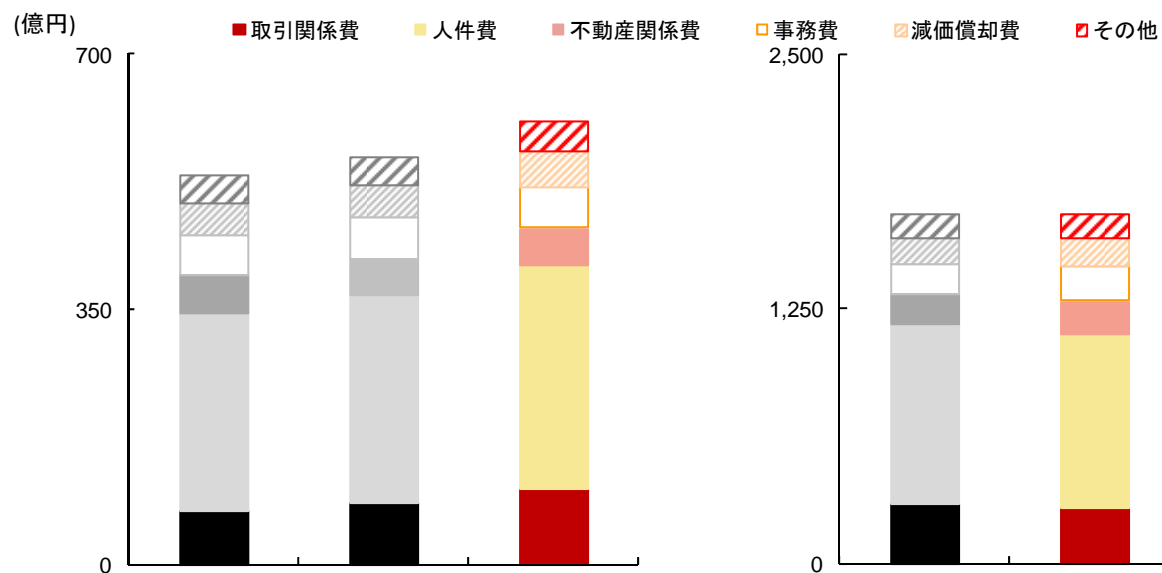
法人のお客様 (累積件数)



注) 口座数の実績は各四半期末の口座数を表示。件数の実績は運用業務、投資銀行業務ともに累積の数値を表示

# 販売費・一般管理費

- ◇ 第3四半期の販売費・一般管理費は612億円(前四半期比+9%)
- ◇ 通期の販売費・一般管理費は1,713億円(前年同期比-0%)



(単位: 億円)	15/3期 1Q	2Q	3Q	前四半期比	14/3期 3Q累計	15/3期 3Q累計	前年同期比
取引関係費	75	87	105	+21%	294	269	-9%
人件費	271	283	307	+9%	882	862	-2%
不動産関係費	53	51	50	-2%	151	155	+2%
事務費	54	56	58	+4%	150	168	+12%
減価償却費	43	45	47	+4%	123	136	+10%
その他	39	38	42	+11%	114	121	+6%
販売費・一般管理費	537	562	612	+9%	1,717	1,713	-0%
販売費・一般管理費/純営業収益	79%	73%	65%	-8pt	67%	72%	+5pt

# 連結貸借対照表・自己資本規制比率の状況

【SMBC日興証券単体】

(単位:億円)	14年3月末	14年12月末	前期末比増減
流動資産	70,012	93,197	+23,184
トレーディング商品	30,536	36,490	+5,954
有価証券担保貸付金	28,648	44,312	+15,663
その他	10,827	12,394	+1,566
固定資産	2,036	2,207	+170
有形固定資産	258	263	+4
無形固定資産	714	749	+35
投資等その他の資産	1,063	1,194	+130
<b>資産合計</b>	<b>72,049</b>	<b>95,405</b>	<b>+23,355</b>
流動負債	61,287	83,216	+21,928
トレーディング商品	18,713	25,385	+6,671
有価証券担保借入金	25,261	38,930	+13,669
短期借入金/CP	13,002	13,763	+761
その他	4,310	5,136	+826
固定負債・準備金	4,869	5,735	+866
<b>負債合計</b>	<b>66,156</b>	<b>88,952</b>	<b>+22,795</b>
<b>純資産</b>	<b>5,893</b>	<b>6,453</b>	<b>+559</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>72,049</b>	<b>95,405</b>	<b>+23,355</b>

(単位:億円)	14年3月末	14年12月末	前期末比増減
基本的項目	5,617	6,033	+416
補完的項目	932	1,006	+74
控除資産	1,437	1,421	-15
固定化されていない自己資本	5,111	5,618	+506
リスク相当額	1,059	1,278	+218
市場リスク	360	485	+125
取引先リスク	148	238	+89
基礎的リスク	550	554	+3
<b>自己資本規制比率</b>	<b>482%</b>	<b>439%</b>	<b>-43pt</b>

長期格付 (2015年1月26日現在)

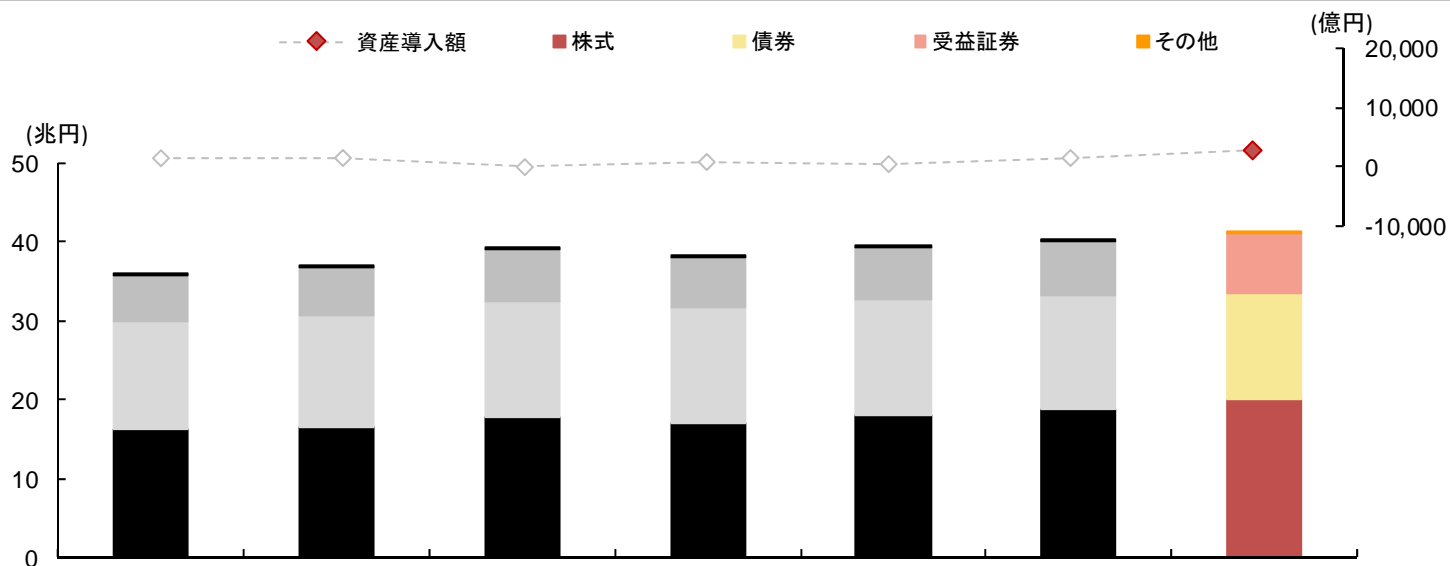
【SMBC日興証券単体】

S&P	Moody's	R&I	JCR
A+	A1	AA-	AA
[ネガティブ]	[見直し中]	[安定的]	[安定的]

# 預り資産残高・資産導入額

【SMBC日興証券単体】

- ◇ 2014年12月末の預り資産残高は41.2兆円(前四半期末比+2%)
- ◇ 第3四半期のリテール資産導入額は2,850億円



(単位:兆円)

	14/3期 6月末	9月末	12月末	3月末	15/3期 6月末	9月末	12月末
株式	16.3	16.6	17.8	17.0	18.0	18.8	20.0
債券	13.6	14.1	14.8	14.6	14.9	14.3	13.4
受益証券	5.9	6.2	6.7	6.3	6.6	7.0	7.5
その他	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
預り資産残高	36.0	37.1	39.4	38.1	39.6	40.3	41.2

(単位:億円)

	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
資産導入額(リテール)	1,457	1,501	-50	827	460	1,486	2,850
入金入庫	17,813	16,733	17,901	17,518	15,071	15,974	19,912
出金出庫	-16,356	-15,232	-17,950	-16,691	-14,611	-14,488	-17,063

# トピックス

## 新規店舗の開設

- 第3四半期以降も新規店舗を開設  
これらにより国内営業拠点は、123店舗 (予定含む)

### 【開設日】

・船橋支店	2014年10月14日
・池袋西口支店	2014年10月21日
・溝ノ口支店	2014年10月28日
・東大阪支店	2014年11月18日
・京橋支店	2014年11月26日
・赤坂支店	2015年 2月 3日 (予定)
・戸塚支店	2015年 2月17日 (予定)

## 「大学生への金融リテラシー普及プロジェクト」を始動

- 株式会社オーシャナイズと提携し、大学生の金融リテラシー向上のためのプロジェクト「UNISA (ユニーサ)」※を始動  
専用WebサイトURL: <http://unisa.jp> を公開



- ・専用Webサイトには、大学生の現状に関するアンケート結果や、大学生がライフプランを考える上で大切な情報、基本的な金融知識の学習コンテンツ等を掲載
- ・2月13日(金)の「NISAの日」に大学生が金融リテラシーについて学び考えるイベントを開催 (予定)

※「UNISA(ユニーサ)」とは、大学生の金融リテラシー向上に資するためのプロジェクトの名称であり、「University」と「NISA」を組み合わせて、当社と株式会社オーシャナイズがつくった造語です

## 「コンタクトセンター・ワールドアワード2014」

- 2014年11月米国のラスベガスで開催された、「コンタクトセンター・ワールドアワード2014」※世界大会で3部門に出場し、2部門で金賞を受賞  
同大会での2部門での金賞受賞は日本企業初

- ・アウトバウンド施策部門
- ・販売施策部門



※ ContactCenterWorld.com社が主催するコンタクトセンター業界における 世界最高水準の企業及び人物を認定する大会

## 女性の役員・管理職登用にに関する自主行動計画

- 女性の役員・管理職登用にに関する自主行動計画※を策定

- ・女性リーダーを対象としたメンター制度や各キャリアステージにおける研修等育成プログラムを強化し、女性が意欲的に経営に参画し、力を発揮できる体制の構築を目指す
- ・国内外の幅広い職務経験の機会を提供することで、2014年現在90名の女性管理職を2020年までに倍増することを目指す

※ 一般社団法人 日本経済団体連合会ホームページに掲載

## 参考資料

---





## 四半期損益推移 (連結)

(単位: 百万円)	14年3月期				15年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
営業収益	110,520	82,614	83,512	75,110	73,804	82,671	101,066
受入手数料	60,085	44,004	45,028	41,226	38,176	39,580	46,668
委託手数料	13,741	9,554	13,955	8,484	6,815	8,589	12,326
引受け・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	7,173	7,611	9,923	9,842	8,611	6,650	7,908
募集・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	28,370	15,490	11,172	10,450	12,858	13,234	13,493
その他の受入手数料	10,799	11,348	9,977	12,448	9,890	11,106	12,940
トレーディング損益	40,653	29,303	30,449	26,448	27,499	31,645	45,367
株券等	3,980	497	4,022	2,945	2,236	-117	3,691
債券・為替等	36,673	28,806	26,427	23,502	25,263	31,763	41,675
金融収益	7,071	6,695	5,341	4,612	5,593	8,636	6,181
売上高	2,710	2,611	2,692	2,823	2,534	2,808	2,847
金融費用	5,295	3,203	4,569	2,920	4,302	3,014	4,708
売上原価	2,008	2,008	2,277	1,474	1,839	2,042	2,093
純営業収益	103,215	77,402	76,664	70,715	67,662	77,614	94,264
販売費・一般管理費	61,355	54,806	55,625	56,055	53,744	56,295	61,275
営業利益	41,859	22,596	21,039	14,660	13,918	21,319	32,989
経常利益	42,277	23,023	21,155	15,661	14,549	21,995	33,193
特別損益	-79	-166	-118	-92	-118	-140	-123
税金等調整前当期純利益	42,198	22,856	21,036	15,569	14,431	21,854	33,070
法人税、住民税及び事業税	7,690	5,667	6,063	1,534	123	604	9,496
法人税等調整額	7,735	2,725	1,788	3,770	4,475	7,074	1,537
少数株主損益	-1	6	3	5	0	4	7
当期純利益	26,774	14,457	13,181	10,257	9,831	14,170	22,028

# 四半期損益推移 (SMBC日興証券)

(単位: 百万円)	14年3月期				15年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
営業収益	106,114	77,921	78,794	70,599	69,191	77,694	95,547
受入手数料	58,718	42,208	43,374	39,768	36,395	37,722	44,317
委託手数料	13,329	9,132	13,431	8,054	6,300	7,944	11,442
引受け・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	7,173	7,611	9,921	9,841	8,611	6,650	7,906
募集・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	28,337	15,025	11,120	10,438	12,628	13,128	13,465
その他の受入手数料	9,877	10,439	8,900	11,434	8,854	9,998	11,502
トレーディング損益	40,653	29,303	30,449	26,448	27,499	31,645	45,367
株券等	3,980	497	4,022	2,945	2,236	-117	3,691
債券・為替等	36,673	28,806	26,427	23,502	25,263	31,763	41,675
金融収益	6,742	6,409	4,970	4,382	5,295	8,327	5,862
金融費用	4,982	2,937	4,224	2,714	4,031	2,732	4,418
純営業収益	101,131	74,984	74,569	67,885	65,159	74,962	91,129
販売費・一般管理費	60,131	54,039	54,362	53,361	52,970	54,878	59,398
営業利益	40,999	20,944	20,207	14,523	12,189	20,084	31,730
経常利益	41,070	21,245	20,044	14,827	12,490	20,502	31,684
特別損益	-136	-326	32	-133	-206	-140	-123
税引前当期純利益	40,933	20,919	20,076	14,694	12,283	20,362	31,561
法人税、住民税及び事業税	6,967	4,978	5,531	727	19	39	9,005
法人税等調整額	7,955	2,875	1,867	4,258	4,052	7,174	1,583
当期純利益	26,011	13,065	12,678	9,708	8,212	13,148	20,973

# 営業指標-1

【SMBC日興証券単体】

## ◇主要商品販売額

(単位: 億円)

	14年3月期				15年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
投資信託	11,319	6,718	5,899	5,777	6,055	7,053	7,495
(株式投資信託)	(8,226)	(4,979)	(4,398)	(4,212)	(4,361)	(5,222)	(5,563)
(外国籍投資信託)	(2,473)	(1,191)	(998)	(1,037)	(1,164)	(1,295)	(1,430)
外債(*)	8,371	7,855	7,235	7,297	7,583	7,589	8,020
(外貨建て債券)	(2,509)	(2,007)	(1,874)	(1,987)	(2,025)	(1,936)	(2,875)
国内債	8,799	5,221	5,395	4,932	7,989	6,495	5,909
(個人向け国債)	(1,214)	(951)	(1,027)	(1,115)	(1,028)	(922)	(765)
株式募集	1,000	1,020	1,561	1,350	1,179	701	947
年金・保険商品	14	18	30	33	41	123	154
主要商品販売額合計	29,503	20,833	20,119	19,388	22,848	21,961	22,525

(\*) 外債販売は、既発債の販売も含む。円建外債は、外債に含む。

## ◇マーケットシェア

	14年3月期				15年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
株券引受 グローバル株式 (*1)	8.4%	12.8%	14.5%	13.9%	23.1%	17.8%	17.2%
債券引受 円債総合 (*2)	15.4%	15.6%	14.4%	14.9%	15.5%	16.1%	15.5%
M&A 日本企業関連 (*3)	12.5%	16.0%	15.3%	17.1%	1.8%	6.4%	6.3%

(\*1) グローバル株式・株式関連・日本・ブックランナー

出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成

(\*2) 円債総合・主幹事

出所: THOMSON REUTERSの情報を基に当社が作成

(\*3) 日本企業関連 不動産案件を除く、取引金額シェア

出所: THOMSON REUTERS

## 営業指標-2

【SMBC日興証券単体】

◇ダイレクトチャネル比率 (*1)	14年3月期				15年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
約定件数ベース	90.0%	89.4%	85.9%	89.0%	91.3%	91.1%	88.5%
(日興イーリートレード)	( 81.3%)	( 81.9%)	( 78.2%)	( 82.4%)	( 85.7%)	( 84.5%)	( 81.7%)
手数料ベース	54.4%	44.8%	38.9%	36.5%	38.5%	45.7%	45.2%
(日興イーリートレード)	( 35.0%)	( 28.1%)	( 25.2%)	( 24.1%)	( 26.3%)	( 30.5%)	( 31.0%)

(\*1) SMBC日興証券における個人のお客様からの株式・CB取引(委託売買、募集)に占める対面以外の比率。

◇売買代金・手数料率 (*2)	14年3月期				15年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
(単位: 億円)							
株式委託売買代金	53,382	40,934	54,587	45,952	41,896	46,441	62,475
株式委託手数料(*3)	131	91	133	80	65	82	114
単純平均委託手数料率	23.6bp	20.8bp	23.2bp	16.3bp	14.1bp	16.2bp	16.6bp

(\*2) 株式委託売買代金・委託手数料率は現物および信用取引を集計対象としている。

(\*3) 連結ベース

## 営業指標-3

【SMBC日興証券単体】

◇口座数 (単位:千口座)	14年3月期				15年3月期		
	13/6	13/9	13/12	14/3	14/6	14/9	14/12
総口座数	2,419	2,447	2,472	2,504	2,517	2,546	2,575
証券総合口座数	2,091	2,120	2,146	2,172	2,186	2,215	2,243
新規登録口座数	47	46	43	50	31	45	48

【SMBC日興証券単体】

◇店舗数	14年3月期				15年3月期		
	13/6	13/9	13/12	14/3	14/6	14/9	14/12
国内店舗数	109	109	109	112	112	116	121

◇人員数	14年3月期				15年3月期		
	13/6	13/9	13/12	14/3	14/6	14/9	14/12
人員数	9,032	8,996	8,948	8,884	9,586	9,528	9,464



SMBC日興証券